

官報

號外 昭和十五年三月十五日

第七十五回貴族院議事速記第二十二號

昭和十五年三月十四日(木曜日)午前十時七分開議

議事日程 第二十號

昭和十五年三月十四日

午前十時開議

第一 損害保險國營再保險法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第二 樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第三 樺太地方鐵道補助法中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第四 船員保險特別會計法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

第五 船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計間ノ分擔及關涉ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會

○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマ

〔白木書記官朗讀〕

一昨十二日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

外國爲替管理法中改正法律案

神宮關係特別都市計畫法案

都市計畫法中改正法律案

同日本院ニ於テ採擇スルコトヲ議決シタル大間港修築速成ノ請願外十九件ノ請願ハ各、意見書ヲ附シ即日之ヲ政府ニ送付セリ

同日委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案特別委員會

委員長 子爵松平 康春君

副委員長 男爵伊藤 一郎君

委員長 侯爵黑田 長禮君

副委員長 山川 端夫君

委員長 男爵伊藤 一郎君

副委員長 男爵伊藤 一郎君

委員長 侯爵黑田 長禮君

副委員長 山川 端夫君

委員長 男爵伊藤 一郎君

副委員長 男爵伊藤 一郎君

委員長 侯爵黑田 長禮君

副委員長 山川 端夫君

昨十三日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

國民體力管理法修正案修正報告書

東北興業株式會社法中改正法律案可決報告書

東北振興電力株式會社法中改正法律案可決報告書

請願文書表(第七回報告)

○議長(伯爵松平賴壽君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、請願ノ件ニ付御諮ヲ致シマス、加藤政之助君、病氣ニ付會期中請願ノ申出ガゴザイマシタ、許可ヲ致シマシテ御異存ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第一、損害保險國營再保險法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、加藤政務次官

〔左ノ送付文及法案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ做フ〕

損害保險國營再保險法案

右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

昭和十五年三月十二日

衆議院議長 小山 松壽

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

損害保險國營再保險法案

損害保險國營再保險法案

第一條 政府ハ戰爭其ノ他ノ變亂ニ際シ保險料ノ昂騰ヲ抑制シ又ハ保險ノ圓滑ナル引受ヲ確保スル爲必要アリト認ムルトキハ本法ニ依リ保險會社ノ引受クル損害保險ノ再保險ヲ行フ戰爭其ノ他ノ變亂終了後ノ狀況ニ依リ保險會社ノ外國ノ保險者ニ對スル再保險取引ヲ困難又ハ不適當トスル事由アル場合ニ於

テ政府保險ノ圓滑ナル引受ヲ確保スル爲必要アリト認ムルトキ亦同ジ

前項ノ損害保險ノ種類及保險事故ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法ニ依リ再保險ノ引受ヲ爲ス期間ノ始期及終期ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 本法ニ依リ再保險ヲ行フ損害保險ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノヲ目

的トスルモノトス

一 帝國法令ニ依ル日本船舶但シ命令ヲ以テ定ムルモノヲ除ク

二 帝國(關東州及南洋群島ヲ含ム以下之ニ同ジ)ヨリ輸出シ又ハ帝國ニ輸入スル積荷但シ命令ヲ以テ定ムルモノヲ除ク

三 其ノ他政府ノ定ムルモノ

第三條 保險會社ハ再保險金ノ支拂ヲ受クベキ事由發生シタル場合其ノ他命令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ命令ノ定ムル所ニ依リ必要ナル事項ヲ政府ニ通知スベシ

第四條 政府ハ保險會社ノ保險契約ニ基ク填補ノ責任發生シタル場合ニ於テ再保險金額ノ保險金額ニ對スル割合ニ依リ填補ノ責ニ任ズ

保險事故發生シタル場合ニ於テ保險會社ノ負擔シタル費用ニシテ勅令ヲ以テ定ムルモノハ勅令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ負擔ス

第五條 左ノ場合ニ於テハ政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ再保險金ノ全部又ハ一部ノ支拂ノ責ニ任ゼズ

一 保險會社ガ法令上又ハ保險契約上ノ義務ヲシテ填補ヲ爲シタルトキ

二 保險會社ガ填補額ヲ不當ニ認定シテ填補ヲ爲シタルトキ

三 保險會社ガ不正ノ目的ヲ以テ第三條ノ規定ニ依リ通知ヲ怠リ又ハ不實ノ通知ヲ爲シタルトキ

明治二十五年三月三十一日
第三種郵便物認可

四 其ノ他勅令ヲ以テ定ムル場合

第六條 政府ハ保險會社ガ法令又ハ保險契約ニ依リ保險料ノ全部又ハ一部ヲ返還シタルトキハ再保險金額ノ保險金額ニ對シテ割合ニ依リ再保險料ヲ還付ス

第七條 再保險金ノ支拂ヲ受ケタル保險會社ハ善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ委付ニ因リテ取得シタル一切ノ權利ヲ行使シ又ハ處分スベシ但シ其ノ權利ノ行使又ハ處分ニ要スル費用ガ其ノ權利ノ行使又ハ處分ニ因リテ得ベキ金額ヲ超ユルモノト認メラルル場合其ノ他特別ノ事情アル場合ニ於テ政府ノ認可ヲ受ケタルトキハ其ノ權利ノ全部又ハ一部ヲ行使セズ又ハ處分セザルコトヲ得

保險會社ハ前項ノ權利ノ行使又ハ處分ニ因リテ得タル金額ヨリ之ガ行使又ハ處分ニ要シタル費用ヲ控除シタル殘額ノ中再保險金額ノ保險金額ニ對スル割合ニ依リテ算出シタル金額ヲ還付ナク政府ニ還付スベシ

政府ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ前項ノ規定ニ依リ還付金ニ付保險會社ヲシテ相當ノ擔保ヲ供託セシムルコトヲ得

政府ハ前項ノ規定ニ依リ供託セラレタルモノノ上ニ質權ヲ有ス

前四項ノ規定ハ保險會社ガ商法第六百六十一條又ハ第六百六十二條ノ規定ニ依リ權利ヲ取得シタル場合ニ之ヲ準用ス

第八條 政府ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ本法ノ再保險ニ依ル收入金額ヨリ本法ノ再保險ニ依ル支出金額ヲ控除シタル殘額ノ一部ヲ保險會社ニ交付スルコトヲ得

第九條 本法ニ定ムルモノノ外再保險金額、再保險料其ノ他本法ノ再保險ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十條 商法第六百二十九條、第六百三

十一條、第六百三十四條、第六百三十七條、第六百四十二條乃至第六百四十五條、第六百五十七條、第六百六十條

第一項本文又ハ第六百六十三條ノ規定ハ本法ノ再保險ニ之ヲ準用ス

第十一條 政府ハ保險料ノ昂騰ヲ抑制シ又ハ保險ノ圓滑ナル引受ヲ確保スル爲特ニ必要アリト認ムルトキハ本法ニ依リ再保險ヲ行フ保險ニ付保險會社ニ對シ保險料其ノ他保險契約ニ關シ必要ナル命令ヲ爲シ又ハ保險ノ引受ヲ命ズルコトヲ得

政府ハ前項ノ規定ニ依リ保險ノ引受ヲ命ズタル場合ニ於テハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ保險ノ再保險ヲ引受クルモノトス

第十二條 政府ハ本法ノ再保險事業ノ經營上特ニ必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ保險會社ニ對シ其ノ引受ケタル保險ヲ本法ノ再保險ニ付スベキコトヲ命ズルコトヲ得

第十三條 政府ハ本法ノ再保險ニ關シ必要アリト認ムルトキハ保險會社ヲシテ其ノ事業ニ關スル報告ヲ爲サシムルコトヲ得

政府ハ本法ノ再保險ニ關シ必要アリト認ムルトキハ當該官吏ヲシテ保險會社ノ營業所、事務所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況又ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第十四條 保險會社ガ本法ノ再保險ニ關スル事項ニ付政府ニ對シテ民事訴訟ヲ提起スルニハ損害保險國營再保險審查會ノ審査ヲ經ルコトヲ要ス

前項ノ審査ノ請求ハ時効ノ中斷ニ關シテハ之ヲ裁判上ノ請求ト看做ス

損害保險國營再保險審查會ニ關スル規

程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十五條 保險會社第十一條第一項又ハ第十二條ノ規定ニ依リ命令ニ違反シタルトキハ其ノ保險會社ノ取締役其ノ他ノ業務ヲ執行スル役員ヲ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

第十六條 保險會社第十三條第一項ノ規定ニ依リ報告ヲ怠リ又ハ虛偽ノ報告ヲ爲シタルトキハ其ノ保險會社ノ取締役其ノ他ノ業務ヲ執行スル役員ヲ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十七條 第十三條第二項ノ規定ニ依リ當該官吏ノ臨檢検査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十八條 第十五條及第十六條ノ罰則ハ保險會社ニ付業務及財産ノ管理ノ委託アリタル場合ニ於テ其ノ委託アリタル業務ニ付テハ管理ノ受託會社ノ取締役其ノ他ノ業務ヲ執行スル役員ニ、業務及財産ノ管理ノ命令アリタル場合ニ於テハ保險管理人(保險管理人會社ナルトキハ其ノ取締役其ノ他ノ業務ヲ執行スル役員)ニ之ヲ適用ス

第十九條 本法施行地内ニ支店、從タル事務所又ハ代理店ヲ設ケテ保險事業ヲ營ム外國人又ハ外國法人ニハ勅令ノ定ムル所ニ依リ本法ノ全部又ハ一部ヲ準用スルコトヲ得

附則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(政府委員加藤鐵五郎君演壇ニ登ル)
○政府委員(加藤鐵五郎君) 只今議題ト相成リマシタ損害保險國營再保險法案ニ付キマシテ、提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、火災保險、海上保險其ノ他ノ損害保險ガ、國民生活ヲ安定セシメ、又貿易、海運其ノ他國民經濟ノ運行ヲ圓滑ナラシメマス爲、

必要缺クベカラザル制度デアラルコトハ申上

グル迄モアリマセス、然ルニ一朝戰爭變亂

等ノ勃發致シマシタ際ニ於キマシテハ、是

等保險ノ對象トスル危險ノ程度ガ著シク上

昇致シマスルガ爲ニ、之ニ對スル保險料モ

亦急激ニ昂騰スルコトヲ免レズ、更ニ危險

ガ或程度以上ニ上昇致シマスル時ハ、遂ニ

保險ノ引受ヲ爲スコトヲ得ザルニ至ルノデ

アリス、從ッテ斯カル場合ニ於キマシテハ、國家ガ保險會社ノ引受ケタル保險ノ再保險ヲ爲ス等ノ方法ニ依リマシテ、實質的ニ國家ノ責任ニ於テ、保險制度ノ效用ヲ保持シ、以テ貿易、海運ノ保護其ノ他ニ遺憾ナキヲ期スルコトハ、多數ノ國ニ於テ採用セララル方策デアリマシテ、我が國ニ於キマシテモ、既ニ第一次歐洲大戰當時、戰時海上再保險法ノ制定ニ依リマシテ實施シタ所デアリマス、近時我が國ノ民營損害保險事業ハ、國力ノ發展ト保險思想ノ普及トニ依リマシテ、逐年顯著ナル發展ヲ遂ゲ來ッテ居ルノデアリマシテ、支那事變ノ勃發、竝ニ一昨春秋歐洲政治情勢ノ緊迫等ニ際シマシテモ、專ラ當業者ノ努力ニ依リマシテ、保險料ノ抑制ヲ圖リ、保險ノ引受ニ支障ナカラシメテ來ッタルデアリマス、ガ、昨年九月歐洲大戰ノ勃發ニ際會スルニ至リマシテ、海上危險ノ急激ナル上昇ハ、歐洲向其ノ他ノ海上保險料ヲ著シク昂騰セシメマシタルノミナラズ、延イテハ保險ノ引受ニモ相當ノ不安ヲ感ズルノ情勢ニ立到ッタルデアリマス、而シテ斯カル情勢ヲ放置致シマスル時ハ、我が國ノ貿易、海運ニ支障ヲ來スヤウナ虞モ感ゼラレマス、ノデ、政府ニ於キマシテハ應急ノ措置ヲシテ、第一次歐洲大戰當時ノ例ニ倣ヒマシテ、戰時海上保險補償制度ヲ實施シ之ニ依ッテ當業者ノ損失ヲ補償スル一方、比較的低廉ナル利率ヲ以テ保險ノ引受ヲ確保シ、以テ貿易海運ノ遂行ニ對スル障礙ノ除去ヲ圖リ、今日ニ立到ッタルデアリマス、併シ

ナガラ此ノ補償制度ハ、固ヨリ臨時應急ノ措置タルニ止リマスル關係上、帝國議會ノ開會ヲ待ツテ、速急ニ之ヲ更ニ有效適切ナル制度ニ引直サナケレバナラヌト云フコトハ、當初ヨリ政府ノ考ニ入レテ居タル所デアリマシテ、是ガ爲保險會社ノ引受クル損害保險ノ再保險國營ヲ行ハムトスルノガ、本法提案ノ主ナル理由トスル所デアリマス、以上述ベマシタ如キ必要ハ、戰時ニ於テ最モ痛感セラル、モノデハアリマスルガ、其ノ外戰時ニ準ズベキ變亂ノ場合、或ハ戰爭ノ終了後ト雖モ、事態ガ平靜ニ復スル迄ノ間ニ於キマシテハ、戰爭ノ場合ト同様、依然トシテ國際情勢緊迫等ノ爲、保險會社ノ外國再保險取引ヲ困難トシ、或ハ之ヲ不適當トスル場合ガ豫測セラレマスノデ、是等ノ場合ニ於キマシテモ、必要ニ應ジ、再保險ノ國營ヲ行フコトニ依リマシテ、保險ノ引受ニ支障ナカラシメ得ルヤウ、豫メ其ノ根據ヲ設ケ置カムトスルノガ、併セテ本法提案ノ理由トスル所デアリマス、尙又戰爭變亂其ノ他ノ非常時局ニ於キマシテ、常ニ此ノ制度ノ必要ヲ生ジマスルコトハ、過去ノ經驗ニ徴シテ明カデアリマスルカラ、本法ハ其ノ都度必要ニ應ジ何時ニテモ發動シ得ルヤウ、恒久的ノ制度トシテ之ヲ立案シタ次第デアリマス、本法ノ制定ニ依リマシテ、戰爭其ノ他ノ場合ニ於ケル保險制度ノ效用ニ遺憾ナカラシメ、以テ國民生活ノ安定並ニ貿易、海運其ノ他國民經濟ノ運行ヲ圓滑ナラシムル上ニ、資スル所ガ少クナイデアラウト信ズル次第デゴザイマス、何卒十分御審議ノ上速カニ御協賛アラムコトヲ希望致シマス

○子爵秋田重季君 贊成
○議長(伯爵松平賴壽君) 戶澤子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、特別委員ノ氏名ヲ朗讀致サセマス
〔佐藤書記官朗讀〕
損害保險國營再保險法案特別委員
伯爵西郷 從德君 侯爵小村 捷治君
伯爵德川 宗敬君 子爵秋月 種英君
子爵富小路隆直君 子爵仙石 久英君
男爵東久世秀雄君 松村眞一郎君
男爵矢吹 省三君 大橋 八郎君
男爵周布 兼道君 小坂 順造君
板谷 宮吉君 岩田 宙造君
出光 佐三君
○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第二、樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案、日程第三、樺太地方鐵道補助法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會、是等ノ兩案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、木村大藏政務次官
樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案
右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十五年三月十二日
衆議院議長 小山 松壽
貴族院議長 伯爵松平賴壽君
樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案
政府ハ樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲之ニ必要ナル額ヲ限度トシ公債ヲ發行スルコトヲ得

樺太地方鐵道補助法中改正法律案
右政府提出案本院ニ於テ可決セリ因テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也
昭和十五年三月十二日
衆議院議長 小山 松壽
貴族院議長 伯爵松平賴壽君
樺太地方鐵道補助法中改正法律案
樺太地方鐵道補助法中左ノ通改正ス
第一條第一項中「十五年ヲ限リ」ノ下ニ「豫算ノ範圍内ニ於テ」ヲ加フ
第二條 前條ノ補助金ハ每營業年度ニ於ケル建設費ニ對シ年五分ノ割合ニ相當スル金額ヲ限度トス但シ每營業年度ニ於ケル益金力建設費ニ對シ年一分ノ割合ニ相當スル金額ヲ超過スルニキハ其ノ超過額ハ之ヲ補助金額ヨリ控除ス
第五條 削除
附則
本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ本法施行ノ際現ニ補助ヲ受クル鐵道ニ對スル補助ニ付テハ各現在ノ補助期間満了ノ日ノ屬スル營業年度ノ末日迄ハ改正規定ニ拘ラズ仍從前ノ例ニ依ル
〔政府委員木村正義君演壇ニ登ル〕
○政府委員(木村正義君) 只今議題トナリマシタ樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案提出ノ理由ヲ説明致シマス、樺太鐵道株式會社ノ經營ニ屬シマスル鐵道ハ、國鐵東海岸線落合驛ヨリ東海岸ヲ北上致シマシテ、敷香ニ至ル延長二百四十餘軒ノ私設鐵道デアリマスガ、本鐵道ハ當初財政其ノ他ノ事情ニ依リ、國鐵代行線トシテ敷設セラレマシタル樺太ニ於ケル交通並ニ拓殖上ノ重要幹線デアリマスノミナラズ、國防上ニ於テモ亦重大ナル使命ヲ有シテ居リマスノデ、國有鐵道ノ運輸系統整備ノ必要上等ヨリ、昭和十五年度ニ於テ之ヲ買收スルヲ適當ト認メマシタル爲、其

ノ買收代價トシテ交付スベキ公債ヲ發行シ得ルコトトスルノ必要ガアリマスノデ、本法草案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上速カニ御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望致シマス
○議長(伯爵松平賴壽君) 小磯務務大臣〔國務大臣小磯國昭君演壇ニ登ル〕
○國務大臣(小磯國昭君) 只今議題ニナリマシタ樺太地方鐵道補助法中改正法律案提出ノ理由ヲ説明致シマス、樺太ニ於ケル地方鐵道ニ對スル補助方法ハ、現行法ニ依リマスト、補助基本期間中ニアルモノニ對シテハ補助率年六分、益金留保率年一分、延長期間中ニアルモノニ對シテハ補助率年五分、益金留保率年一分五厘トナツテ居ルノデアリマスガ、金利ノ著シク低下致シマシタ現下經濟界ノ趨勢ニ鑑ミ、又朝鮮及臺灣ノ私設鐵道補助法トノ均衡ヲモ考慮致シマス、現行率ヲ繼續スルコトハ適當デアリマセヌノデ、此ノ際之ヲ改正シ、補助率及益金留保率ヲソレレ、適當ニ引上グルコトト致シマシタ、何卒御審議ノ上御協賛アラムコトヲ希望致シマス
○子爵戶澤正己君 只今議題トナリマシタ樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案外一件ハ、關聯スル所ガアリマスル爲ニ、昭和十五年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外十三件ノ特別委員ニ併託セラレムコトノ動議ヲ提出致シマス
○子爵秋田重季君 贊成
○議長(伯爵松平賴壽君) 戶澤子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス
○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第四、船員保險特別會計法案、日程第五、船員保險事

業ノ經營ニ伴フ關係各會計間ノ分擔及關涉ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、是等ノ兩案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、委員長大隈侯爵

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

船員保險特別會計法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十五年三月十二日

委員長 侯爵大隈 信常
貴族院議長伯爵松平賴壽殿

船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計間ノ分擔及關涉ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十五年三月十二日

委員長 侯爵大隈 信常
貴族院議長伯爵松平賴壽殿

〔侯爵大隈信常君演壇ニ登ル〕

○侯爵大隈信常君 只今上程セラレマシタ船員保險特別會計法案ハ、政府ガ船員保險事業ヲ經營スルニ付キマシテ、之ニ關スル歳入歳出ノ中、關東州、朝鮮及臺灣ニ於ケル船員保險事業ノ歳入歳出等ニシテ、ソレハ關東局、朝鮮總督府及臺灣總督府ノ各特別會計ニ所屬スルモノ以外ノ歳入歳出ハ、政府ノ經營スル他ノ保險事業ノ場合ニ於ケルト同様、之ヲ他ノ會計ト區分經理スルノヲ適當ト認メマシテ、以テ特別會計設置ニ關スルモノデアリマス、又他ノ船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計間ノ分擔及關涉ニ關

スル法律案ハ、船員保險法ニ於テ療養ノ給付、及ビ傷病手当金ヲ除ク保險給付ニ要スル費用ノ五分ノ一ハ國庫ニ於テ負擔スルト云フコトニナツテ居リマスガ、該當致シテ居リマスル被保險者ガ、内地、關東州、朝鮮及臺灣ノ中、二ツ以上ノ地域ニ於ケル被保險者デアリマシタ場合ニハ、各地域ノ會計ハ、一定ノ標準ニ依リ國庫負擔金ノ分擔ヲ爲スノ必要ガアリマスルノト、前ニ述ベマシタル船員保險特別會計法案ニ於テ、關東州、朝鮮、臺灣ニ於ケル船員保險事業ノ歳入歳出等ニ關シマシテハ、ソレハ關東局、朝鮮總督府及臺灣總督府ノ各特別會計ニ所屬セシメルコトヲ得ルト云フコトニ致シマシタ關係カラ、相互ニ資金ノ繰入ヲ爲シ得ル途ヲ開クモノデアリマス、而シテ委員會ニ於キマシテハ、内地及外地ニ於ケル船員保險事業ノ經營機構ト其ノ會計組織トノ關係、及ビ本保險ニ於ケル積立金運用ノ方針等ニ付キマシテ質問應答ガアリマシタ、殊ニ積立金ノ運用方針ニ關シマシテ、本保險ノ事業經營計畫ニ於キマシテ、積立金ノ運用豫定利率ヲ年三分五厘ト定メテ居リマスガ、此ノ點ニ關シマシテ、當今金利低下ノ狀況ニ鑑ミマシテ、果シテ此ノ豫定利率ニ懸念ナキヤトノ質疑モアリマシタガ、之ニ對シマシテ政府ハ、將來共豫定利率ノ確保ニ付キマシテハ萬全ヲ期スルト云フ説明ガゴザイマシタ、委細ハ速記録ニ譲リタイト思ヒマス、而シテ討論ニ入りマシテ、委員ノ一人ヨリ、政府ニ於キマシテハ特別會計ノ新設増加ハ極力之ヲ行ハナイヤウニ努力シテ貰ヒタイ、又本保險ニ關シマシテ、將來内地外地ノ會計間ノ簡易化ヲ圖ルコト、及ビ船舶所有者ヘノ補助ト本保險ニ依ル給付トノ調整ニ關シマシテ考慮アリタイト云フ希望ガアリマシテ、原案ニ賛成ノ意ヲ表セラレマシタ、採決ニ入りマシテ、全會一致此ノ兩案ヲ原案通り可決シタ次第デアリ

マス、右御報告申上ゲマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナケレバ、兩案ノ採決ヲ致シマス、兩案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵秋田重季君 賛成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 兩案ノ第二讀會ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問題ニ供シマス、兩案全部、委員長ノ報告通りデ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ兩案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵秋田重季君 賛成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 兩案ノ第三讀會ヲ開キマス、兩案全部、第二讀會ノ決議通りデ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

議事日程ハ決定次第、衆報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會致シマス
午前十時三十分散會